

水中不分離硬化形グラウト

テリフィック 水中グラウト

《用途》

- 各種コンクリート構造物の淡水・海水中でのグラウト工法による欠陥部補修
(常時水中にあるコンクリート構造物)
- 成形板工法等の淡水・海水中での間隙充填
(常時水中にあるコンクリート構造物)

《特徴》

- ① 淡水・海水中での材料分離が少ない。
- ② 淡水・海水中での流動性に優れ、充填作業が容易に行えます。
- ③ コンクリート及びモルタルへの付着性に優れます。

《使用方法》

- ① 施工する箇所の脆弱部を完全に除去します。
- ② テリフィック 水中グラウトを均一に練り混ぜ、静水中で充填してください。
- ③ 充填後は硬化するまで流水、波などで洗われないように適切な方法で養生を行ってください。

《使用上の注意事項》

- ① 粉体の取り扱いはセメントに準じて行ってください。
- ② 破袋または開封後、放置した製品は使用しないでください。
- ③ 練り混ぜ水には上水道水を使用してください。
- ④ 製品が皮膚に触れた場合などには、セメントと同様に処置してください。

※取り扱いに関する詳細な注意事項は、安全データシート(SDS)をご参照ください。

《包装単位》

- 20kg入り/防湿袋

《水中に投入した時の状態》

普通グラウト



テリフィック 水中グラウト



≪標準仕様≫

1袋あたりの標準練上がり量			標準施工厚さ		1 m ³ あたりの使用量	
粉体 (kg)	水 (kg)	練上がり量 (ℓ)	1回あたりの 施工厚さ(mm)	1袋(調合物)あたりの 施工面積(m ²)	粉体(kg)	水(kg)
20	7.5	約 14.4	10~100	10mm 厚:約 1.4	1,400(70 袋)	525

≪物性値と性能≫

項目	試験値		試験方法	
	水中作製	気中作製		
フロー値(mm)	—	240	JIS R 5201	
単位容積質量(kg/m ³)	—	1,904	JIS A 1116	
曲げ強さ(N/mm ²)	材齢28日	4.5	4.7	JIS R 5201
圧縮強さ(N/mm ²)	材齢28日	25.6	29.7	JIS R 5201

注1) フロー値試験は、フローコーン(JISR5201)を引き上げ、5分後に測定した。

注2) 曲げ強さ及び圧縮強さ試験の供試体作製方法及び養生

- 水中作製:型枠(4×4×16cm)の上面までの水深が5cmとなるように水槽中に設置した型枠に、グラウトを自由落下させて充填した。充填後24時間湿空養生。次に、測定材齢まで、水中養生。
- 気中作製:気中で作製する以外は、水中作製供試体と全く同様に行った。

≪注意事項≫

【取扱い上の注意】

- 本製品はセメントと同様に取り扱ってください。
- 保管時には雨露がかからない湿気の少ないところに保管してください。
- 破袋または一度開封放置された製品は使用しないでください。
- 取扱いの際は防塵マスク、防塵メガネ、ゴム手袋を着用してください。
- 本製品は水や汗などの水分と接触すると強いアルカリ性になり、皮膚、目、呼吸器等を刺激したり、粘膜に炎症を起こすことがあります。
- 本製品を誤飲した場合は、水を飲ませ吐かせた後に直ちに医師の診断を受けてください。
- 本製品が目に入った場合は、多量の水で洗眼し、医師の診断を受けてください。

<p style="text-align: center;">【 開発・製造 】</p> <p>株式会社グローケミカル</p> <p>〒916-0073 福井県鯖江市下野田町28-4</p> <p>TEL: 0778-62-3158 FAX: 0778-62-3160</p> <p>E-mail: info@growchemical.com</p> <p>ホームページ http://www.growchemical.net</p>	
---	--